

入札説明書

公立大学法人福岡女子大学が発注する福岡女子大学なでしこ寮D棟消火ポンプ交換工事に係る入札公告に基づく一般競争入札等については、関係法令、公立大学法人福岡女子大学会計規程等に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

1 公告日

令和8年6月29日（月）

2 工事名

福岡女子大学 なでしこ寮D棟消火ポンプ交換工事

3 期間

契約締結の日から令和8年12月25日まで

4 内容

別紙仕様書のとおり

5 工事場所

福岡県福岡市東区香住ヶ丘1丁目1番1号

公立大学法人福岡女子大学 なでしこ寮D棟

6 契約に関する事務を担当する部局の名称及び所在地

〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1丁目1番1号

公立大学法人福岡女子大学 経営管理センター財務グループ（担当：小柳津）

Tel.092-661-2414【内線】2105

7 入札に参加する者に必要な資格

- (1) 公立大学法人福岡女子大学契約事務取扱規則（平成18年4月1日法人規則第10号以下「契約規則」という。）第4条及び第5条に該当する者ではないこと。

(注) 契約規則第4条及び第5条

第4条 売買、貸借、請負その他の契約につき一般競争入札に付するときは、その他の法令の定めによるほか、当該契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者を参加させることができない。

第5条 次の各号のいずれかに該当すると認められる者を、その事実があった後2年間一般競争入札に参加させないことができる。これを代理人、支配人その他の使用人として使用する者についても同様とする。

- (1) 契約の履行にあたり故意に工事若しくは製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは

数量に関して不正の行為をした者

- (2) 公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し若しくは不正な利益を得るために連合した者
 - (3) 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者
 - (4) 監督又は検査の実施にあたり職員の職務の執行を妨げた者
 - (5) 正当な理由がなくて契約を履行しなかった者
 - (6) 前各号のいずれかに該当する事実があった後 2 年を経過しない者を、
契約の履行に当たり、代理人、支配人その他の使用人として使用した者
- 2 会計責任者は、前項の規定に該当する者を入札代理人として使用する者を一般競争入札に参加させないことができる。
-

- (2) 福岡県の「福岡県が施工する建設工事等の請負契約に係る競争入札に参加する者に必要な資格（令和 5 年 12 月 26 日福岡県告示第 805 号）」に定める資格を得ている者（令和 8 年度福岡県建設工事競争入札参加資格者名簿（以下、「入札参加資格者名簿」という。）に登載されている者）。

8 入札に参加する者に必要な条件

- (1) 2 の入札参加資格を有する者のうち、福岡県の入札参加資格者名簿の業者等級別格付けが、「消防施設」において B 及び C 等級の格付けであること。
- (2) 福岡県建設工事に係る建設業者の指名停止等措置要綱（令和 7 年 8 月 22 日 7 財活第 2449 号）に基づく指名停止（以下、「指名停止」という。）期間中でないこと。
- (3) 福岡県建設工事競争入札参加者の格付及び選定要綱（令和 7 年 3 月 13 日 6 財活第 4554 号）第 7 条第 2 項の規定に基づく措置期間中でないこと。
- (4) 建設業法第 3 条第 1 項に規定する営業所を、福岡県内に有すること。
- (5) 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づく更生手続開始の申立て又は民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者。
- (6) 過去に同種工事の施工実績を有すること。

9 契約事項を示す書面

本法人ホームページ（<http://www.fwu.ac.jp>）掲載の請負契約書を参照のこと。

ただし、これにより難しい場合は交付した本説明書に添付の請負契約書を参照のこと。

10 仕様等に関する質問及び回答

(1) 質問書の受付

仕様等に関する質問がある場合には、本法人ホームページ（前記 9）掲載の「質問書」にて、次の期間中下記アドレスに電送する、または（前記 6）の部署のカウンターまで持参すること。

令和 8 年 6 月 29 日（月）から令和 8 年 7 月 7 日（火）17 時まで

zaimu3@fwu.ac.jp

(2) 質問書に対する回答

質問書に対する回答は、次の期間中本法人のホームページ（前記 9）にて公開する。

令和 8 年 7 月 9 日（木）から令和 8 年 7 月 27 日（月）

11 入札参加申込の受付

入札に参加を希望する者は、下記(3)に掲げる書類を持参又は郵送すること。（電送によるものは受け付けない）

郵送の場合は、書留により令和 8 年 7 月 14 日（火）17 時までには必着のこと。

(1) 申込受付期間

令和 8 年 6 月 29 日（月）から令和 8 年 7 月 14 日（火）までの土曜日、日曜日及び祝日（振替休日を含む。）を除く毎日、9 時から 17 時まで。

(2) 受付場所

前記 6 に同じ。

(3) 提出書類

提出書類については、次のとおりである。

ア 競争入札参加資格確認申請書（様式第 1 号）

イ 同種業務請負実績証明書（様式第 2 号）

16 の(1)のイの条件を満たす場合は、入札保証金の免除の証明となる。

ウ 履行確認書（交付願）【本学での請負工事实績がある場合。イの提出は不要。】

本学発注の工事で 16 の(1)のイの条件を満たす場合は、入札保証金の免除の証明となる。

(4) その他

ア (3)のイの同種業務の請負実績については、本公告の日から過去 2 年以内に契約締結済であるものに限り記載すること。

イ (3)のウの履行確認の請負実績については、本公告の日から過去 2 年以内に契約締結済であるものに限り記載すること。

ウ 提出書類の作成に係る費用は、提出者の負担とする。

エ 提出書類は、本法人において無断で目的外使用をすることはない。

オ 提出書類は、返却しない。

12 競争入札参加資格確認通知

競争入札参加資格の有無は、令和 8 年 7 月 17 日（金）までに、通知する。

13 競争入札参加資格がないと決定した者に対する理由の説明

- (1) 競争入札参加資格がないと決定された者は、参加資格がないと決定された理由について説明を求めることができる。

- (2) (1)の説明を求める場合は、令和8年7月21日（火）までに書面（任意書式）を前記10の(1)に記載のアドレスまで電送するものとする。
- (3) 説明を求められたときは、令和8年7月23日（木）までに、説明を求めた者に対し電送にて書面により回答する。

14 現場説明会

現場説明会は実施しない。

15 入札の日時、場所及び入札書等の提出方法

入札書、委任状及び入札辞退届の様式については、本法人ホームページ（前記8）からダウンロードしたもの、又は交付された本説明書に添付のものを使用すること。

(1) 日時

令和8年7月27日（月） 午前10時00分

(2) 場所

福岡市東区香住ヶ丘1丁目1番1号 福岡女子大学 図書館棟2階 A209号室

(3) 入札書の提出方法

ア 持参のうえ直接提出のこと。

イ 入札書は、封筒に入れて密封し、かつ、その封皮に氏名（法人の場合はその名称又は商号）及び「7月27日開札《福岡女子大学なでしこ寮D棟消火ポンプ交換工事》に関する入札書在中」と朱書きすること。

ウ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100（税抜き価格）に相当する金額を入札書に記載すること。

エ 開札の結果、落札となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせて落札者を決める。

16 開札

入札終了後、直ちに15の(2)の場所において行う。

開札は入札者又はその代理人が出席して行うものとする。この場合において入札者又はその代理人が立ち会わないときは、当該入札事務に関係のない職員を立ち会わせて行う。

17 入札保証金及び契約保証金

(1) 入札保証金

入札しようとする金額の100分110（＝税込み金額）の5%以上の入札保証金又はこれに代わる担保を納付又は提供すること。ただし、次の場合は入札保証金の納付が

免除される。

ア 本法人を被保険者とする入札保証保険契約（入札しようとする金額の 100 分の 110（＝税込み金額）の 5%以上）を締結し、その証書を提出する場合

イ 過去 2 年以内に、福岡県若しくは福岡県以外の地方公共団体（地方独立行政法人等を含む）又は国（公団、独立行政法人等を含む）と同種の契約を履行した、又は履行中であることを証明する書面（当該発注者が交付した証明書）を提出する場合

(2) 契約保証金

契約金額の 100 分の 10 以上の契約保証金又はこれに代わる担保を納付又は提供すること。（期限：契約締結時まで。）ただし、次の場合は契約保証金の納付が免除される。

ア 本法人を被保険者とする履行保証保険契約（契約金額の 100 分の 10 以上）を締結し、その証書を提出する場合

イ 過去 2 年以内に、福岡県若しくは福岡県以外の地方公共団体（地方独立行政法人等を含む）又は国（公団、独立行政法人等を含む）と同種の契約を履行した、又は履行中であることを証明する書面（当該発注者が交付した証明書）を提出する場合

18 入札の無効

次の入札は無効とする。

なお、再度の入札を行う場合において、当該無効入札をした者は、これに加わることができない。

- (1) 金額の記載がない入札、又は入札金額を訂正した入札
- (2) 法令又は入札説明書、入札心得において示した条件等入札に関する条件に違反している入札
- (3) 同一入札者が二以上の入札をした場合、当該入札者のすべての入札
- (4) 入札者又はその代理人の記名押印がなく、入札者が判明しない入札
- (5) 金額の重複記載又は誤字若しくは脱字により、必要事項を確認できない入札
- (6) 入札保証金が 17 の(1)に規定する金額に達しない入札
- (7) 入札に参加する資格のない者、入札に参加する条件を満たさない者（入札参加の確認を受けた者で、その後開札時点において指名停止期間中である者等入札に参加する条件に反した者を含む）及び虚偽の申請を行った者がした入札

19 落札者の決定方法

- (1) 予定価格の範囲内で最低の価格をもって申込をした者を契約の相手方とする。
- (2) 落札となるべき同価の入札をした者が 2 人以上あるときは、当該入札者に予め作成したあみだくじに割り当てた番号を決めてもらい、落札者を決定するものとする。この場合において、当該入札者のうち、くじを引かない者があるときは、これに代えて当該入札事務に関係のない職員にくじを引かせるものとする。
- (3) 入札は 2 回を限度とし、再度入札においても落札者がいない場合は、再度入札において、最低金額の入札を行った者に見積書を提出させ、予定価格の制限の範囲内で随意契約を

行うものとする。

20 低入札価格調査基準価格、最低制限価格の有無

低入札価格調査基準価格 無

最低制限価格 無

21 人権尊重の取組

入札参加者は、人権に関する法令を遵守するとともに、自社で人権侵害が発生しないよう
予防措置を講じるなど、人権尊重に取り組むよう努めるものとする。

22 その他

(1) 当該請負業務に直接関連する他の請負契約を当該請負契約の相手方との随意契約に
より締結する予定の有無 無

(2) 契約書作成の要否等

前記 9 の契約書により、契約書を作成するものとする。

(3) 落札後における協議の有無 有